6月

学校だより　No.１７

白　鳥

令和２年度
千代田東部小学校
令和２年６月４日
文責　五反田康子

白鳥蘆花に入る

この言葉がいたるところで浸透していることに気付きます。白鳥が一面に咲きそろう蘆花の中に舞い込み、その羽ばたきで蘆花の波を広げる。そのように善い行いが広められています。その中でも、本校の掃除の風景には圧倒されます。黙々と清掃作業が進んでいき、至る所が浄化されます。上級生が範を示し、下級生がそれに続いている姿に感心します。先生方も一緒に無言で掃除をされています。

６月は「次郎週間」もあります。美しい心を育てていきます。今年度は次郎とのふれあい遠足も臨休で中止、次郎集会も開けませんでした。

そこで、下村湖人生家館長の島英彰先生に２週間に渡って来校いただき、朝の時間帯に各学年に入ってお話していただくことにしました。２学期、全学年で計画されている湖人生家への学習の足がかりになればと考えています。最後の週には、６年生が総合的な学習で学んだことを、班ごとに全学年に分かれて指導してもらうことになっています。教えをしっかり受け継いでいきたいと思います。

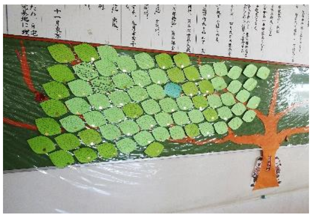
地域の方からお花をいただきました♡
アマリリスとガクアジサイ

★本校の輝く星たち★その２

井元　位典
事務主任

好きな言葉は「元気があれば何でもできる」。その通り、八面六臂の大活躍で本校を支えてくれています。職員からは、「ひみつのアッコちゃん的なコンパクトを持っているのでは…」と疑われるほどのスーパーマンぶり。あるときは井元工務店、あるときは井元電気、あるときは井元土木。次は何に変身してくださるか！

自慢は「我が家の冷蔵庫の中身を把握していること」。爽やか足長イクメンにやられてしまいます。座右の銘は「**上善は水の如し**」老子の教えです。さあ、すぐにネットで調べてみてください。



心の木カード、あれからも保護者の方から徒然にいただいていて、２階の心の木にたくさんの葉が茂っています。読ませていただくと、家で過ごしている子どもたちの姿が垣間見えて、にっこり嬉しくなりました。学校・家庭・地域が一つになり、豊かな心が育まれています。これからもよろしくお願いいたします。

中庭の水はけが悪く、雨が降ると溜まったりじゅちゃじゅちゃにぬかるんだりして、登校中の児童の靴を濡らすという劣悪な状態になっています。そこで、梅雨の前に井元事務主任にブロック登校路を作ってもらいました。正門から登校している地区の児童は、雨の日は西北の校門から入ってもらうことになります。これでひとまず一安心です。昨年度のような大雨が降らないといいのですが。

水平器で計って…。
目指すレベルが違います。

きれいに敷き詰められました。安全面にも配慮して、踏んでもぐらつきません。

６月３日（水）

　やっとできた朝の「なかよしタイム」。「３密にならないよう」「全学年が楽しめるよう」６年生が考えて、運動場でドッジボール等をしています。どの班も６年生が下級生をうまくリードしていました。そのおかげで全校児童が楽しくふれあうことができました。「身体的距離」は十分に取りながらも、人と人とのつながりを意味する「社会的距離」は広がらないようにすることの大切さを忘れないようにしたいものです。

☆ 昨年度 PTA 役員様感謝状贈呈 ☆

PTA 総会が中止となったため現会長より校長室で渡していただきました。

★ 運動場の遊具の修理をしました。★

他の遊具の修理も、
順次行っていく予定です。

　前回の「白鳥 No.16」で、**運営集会委員さんの小学生新聞クイズを隔**水曜日とお知らせしていましたが、**毎**水曜日の間違いでした。今回のクイズの答えは…？　㊤「険しい山もトンネルにより平野のようになった」という意味だって～

たくさんの児童が
クイズに答えています。

♥ 下級生の問題から、その答にちなんだ図書の本を教えてくれた3年生の SH さん。

　傘差し登下校、ご協力、ありがとうございます。熱中症が心配です。日傘を差すことで体感温度は５～10 度下がるとも言われています。暑い中、なによりマスクを外して登校できたことが児童にも好評でした。朝の見守りをしてくださっている方からは「目立つので交通安全にもなりますね」と。手荷物を減らす工夫もしていきます。これからの季節、雨天時対策としても必要な措置です。新型コロナウィルス感染防止対策と同時に対応していきます。